

機械器具 38 医療用鉤
 一般医療機器 鉤 35105000

メラ M I C S用左房鉤

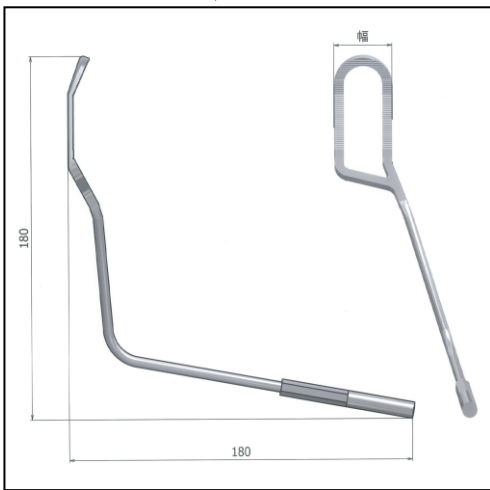
【禁忌・禁止】

1. 本器具を使用部位、その他患者、使用者全ての部位に無理な力が加わらないよう、不用意な接触がないよう慎重に取り扱うこと。不用意な取扱いは組織の損傷につながる。無理な力を加えたり、投げたり、重いものを載せたり、変形させたりしないこと。破損の原因になる。
2. 破損、欠損、緩みのある器具は使用禁止。使用前に破損、欠損の有無を確認すること。使用中もその有無を確認し、万が一、破損部が体内に脱落した時は、すぐに回収すること。
3. 本器具への二次加工禁止。本品表面に印を刻み込む等の二次加工はしないこと。折損の原因になる。
4. 強アルカリ・強酸性の洗剤及び消毒剤は、器具を腐食させるので使用しない。
5. 本器具に電気手術器のメス先を直接接触させて使用しないこと。感電、火傷、本器具の損傷の原因になる。

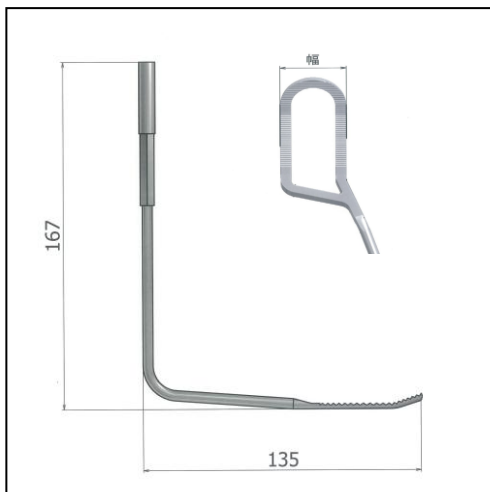
【形状・構造及び原理等】

J I S G 4 3 0 4 S U S 4 2 0 J 2

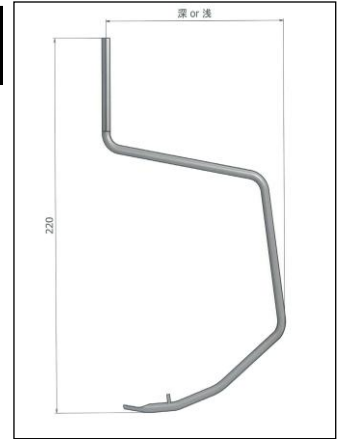
規 格	
鏡視下用	幅30mm
鏡視下用	幅35mm



規 格	
直視下用	幅30mm
直視下用	幅35mm



規 格	
直視下用	AK型深型 幅30mm
直視下用	AK型浅型 幅30mm



【使用目的又は効果】

創口、術部を覆う組織、筋肉などを括げるために用いる。

【使用上の注意】

使用注意

1. 術中、塩素系やヨウ素系の消毒剤が付着したときは腐食の原因になるため、直ちに水洗いする。
2. 長時間、器具に血液等を付着させたまま放置したり、生理食塩水に浸しておくと、腐食の原因となる。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

本器具は高温・高湿を避け、温度や湿度が極端に変化しない場所に保管すること。

耐用期間

使用環境、管理状況により劣化の状況が変わるため、限定することが出来ない。

【保守・点検に係わる事項】

1. 本器具は、日常点検及び使用前点検により正常に作動することを確認すること。
2. 磨き粉や金属タワシで器具の表面を磨かないこと。表面に擦過傷を生じ、腐食の原因になるため。
3. 可動部の動きをスムーズにするため、水溶性潤滑剤を塗布することを推奨する。
4. 腐食（サビ）の防止として以下の事を厳守すること。
 - (1) 使用後は速やかに洗浄すること。
 - (2) 材質の異なる器具とは一緒に洗浄・滅菌しないこと。
 - (3) 洗剤はpH 6～8の中性のもを使用すること。
 - (4) 汚れ、洗剤、消毒液は水洗いで完全に洗い落とすこと。
 - (5) 洗浄に使用する水は、出来るだけ脱塩あるいは蒸留したものを使用すること。
 - (6) 洗浄後は十分に乾燥させること。
 - (7) 洗浄、乾燥後は水溶性潤滑剤を塗布することを推奨する。
5. 滅菌を行う場合は乾燥状態を確認の上、行うこと。乾燥していないと滅菌不良が発生する可能性があるため。
6. 滅菌、洗浄方法
 - (1) 洗浄は超音波洗浄を行うこと。
超音波洗浄装置メーカー指定の方法にて洗浄すること。
 - (2) 滅菌はオートクレーブ装置にて行うこと。
オートクレーブ装置メーカー指定の方法にて滅菌すること。
7. オートクレーブ滅菌時はラチェットを開いた状態で行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

泉工医科工業株式会社
 埼玉県春日部市浜川戸2-11-1

製造業者

高砂医科工業株式会社

お問い合わせ先

泉工医科工業株式会社 商品企画
 T E L 03-3812-3254 F A X 03-3815-7011